



～ カフェで聴く利く「士業から見た人の死を看取るということ」～

## カフェ・なんしよーとってなんしよーと？

2012年10月より月に一度、カフェ・ブラジレイロで様々な分野の専門家をお呼びして、サイエンスから文化、社会といった、様々な面白いテーマで語り合う場を設けています。

カフェ・ブラジレイロの美味しいコーヒーを片手に、専門家やお店に集まったいろいろな人たちと語りませんか？ここで聞いたことが、のちのちの皆さんの生活で利くかも。「なんしよーと？」といった気軽な気持ちでご参加ください。



これまでの  
開催報告

## 開催情報

今回は第5回カフェ・なんしよーとで、遺産相続や遺言について講演いただいた近藤元嗣さんをお招きして、再びお話いただきます。

### ----- 近藤先生からのコメント -----

”平成21年4月に、私が行政書士として開業したタイミングを見計らったように70歳から85歳代の叔父・叔母の世代が次々と死期を迎え始めました。ここ4年で8の方が亡くなり、悲しむ暇もない程でした。加えて、昨年と今年、50代の「いとこ」とその奥さんが相次いで亡くなり、「人はいつ死んでもおかしくない」、「死に対する準備に早すぎることはない」ということの大切さを学ぶこととなりました。今回は、私が関わった数々の「見送り」を法律の観点から切り取ってお話をしてみたいと思います。”

日時：2014年5月20日（火） 19:00～20:00

場所：カフェ・ブラジレイロ  
(福岡市博多区店屋町1-20)

参加費：1000円  
(美味しいコーヒー or 紅茶  
& ケーキ付き)

申込先：カフェ・ブラジレイロ  
TEL 092 - 271 - 0021



スピーカー：近藤 元嗣さん（行政書士）

主催：カフェ・ブラジレイロ, NPO 法人ミュージアム研究会